

平成4年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿
(五十音順)

[個人]

佐藤 豊 (北海道枝幸郡浜頓別町)
しみずたに のぼる
清水谷 登 (鳥取県西伯郡大山町)
まさき まさんど
正木 正人 (山梨県大月市)

[団体]

かんさいでんりょく ひめじだいに はつでんしょ
関西電力株式会社 姫路第二発電所 (兵庫県姫路市)
さん が しもろうじん
三箇下老人クラブ (栃木県那須郡南那須町)
たかおかこじょうこうえん あい かい
高岡古城公園を愛する会 (富山県高岡市)
つがわろうじん ふくじゅかい
津川老人クラブ福寿会 (岡山県高梁市)
ね や が わ し しみずちようろうじん じゅらくかい
寝屋川市清水町老人クラブ寿楽会 (大阪府寝屋川市)
の ま じち かい
野間自治会 (香川県大川郡寒川町)
みやぎけんしんとみこうじょう
ハマナカホビール株式会社 宮崎県新富工場 (宮崎県児湯郡新富町)
はらろうじん あげぼのかい
原老人クラブ 曙会 (鹿児島県熊毛郡屋久町)
ひがしひろしま しょうねんだん
東広島みどりの少年団 (広島県東広島市)
みはまちょうみどり しょうねんだん
美浜町緑の少年団 (福井県三方郡美浜町)

[学校]

かわぐちしりつ こ や ばちゅうがっこう
川口市立小谷場中学校 (埼玉県川口市)
ごしよがわらしりつのごとしょうがっこう みどり しょうねんだん
五所川原市立野里小学校 緑の少年団 (青森県五所川原市)
のべおかしりつみなみしょうがっこう
延岡市立南小学校 (宮崎県延岡市)
ふじのみやしりついかしちゅうがっこう
富士宮市立井之頭中学校 (静岡県富士宮市)
みやぎけんしばたのうりんこうとうがっこう
宮城県柴田農林高等学校 (宮城県柴田郡大河原町)
みやぎけんのうぎょうこうとうがっこう
宮城県農業高等学校 (宮城県名取市)
やまがたしりつにしやまがたしょうがっこう
山形市立西山形小学校 (山形県山形市)

[地方公共団体]

いさはやし
諫早市 (長崎県諫早市)
かすがいし
春日井市 (愛知県春日井市)
しんごうちょう
神郷町 (岡山県阿哲郡神郷町)
ねばむら
根羽村 (長野県下伊那郡根羽村)

[個人]

氏名	<p>さとう ゆたか 佐藤 豊</p>
住所	<p>北海道枝幸郡浜頓別町</p>
功績の概要	<p>氏は、国鉄に勤務するかたわら、また、退職後も20有余年の長きにわたり浜頓別自然保護協会理事等として、北オホーツク道立自然公園の巡回を続け、地域の緑豊かな自然環境保護に心を配るとともに、自ら植物分布調査を行い、210種に及ぶ植物を2,000枚以上のスライドとして保存し、自然環境保全の基礎資料の充実に貢献している。</p> <p>また、浜頓別町が実施している緑化推進運動や公園の美化清掃活動にも積極的に参加したり、青少年の手による「どんぐりの森」の造成を進める緑化活動を行うほか、青少年を対象とした副読本の執筆、文化財愛護少年団の育成指導、スライドを活用した自然解説の実施等を通じ、自然保護、緑化推進思想の普及啓発に尽力している。</p>

[個人]

氏名	<p>しみずたに のぼる 清水谷 登</p>
住所	<p>鳥取県西伯郡大山町</p>
功績の概要	<p>氏は、大山山頂部の裸地化、崩壊が近年顕著になってきており、このため自らが中心となり、登山者の協力を得て植物や土石を持ち上げ、原風景を復元する「一木一石運動」を提唱、企画し、年間9立方メートルの土石が山頂まで持ち上げられている。また、関係機関によるダイセンキャラボクの育苗や山頂部への植え付け、管理も行われ、運動は着実に進展をみせている。</p> <p>この運動は、県外の中学校からも寄付が寄せられるなど大きな広がりを示しており、緑化活動、緑化推進思想の普及啓発に貢献している。</p> <p>さらに、大山地区の美化活動を率先して組織したり、自ら利用者指導を行うなど、自然保護思想の普及啓発に尽くしている。</p>

[個人]

氏名	<p>まさき まさんど 正木 正人</p>
住所	<p>山梨県大月市</p>
功績の概要	<p>氏は、地域の緑化を推進するため、昭和28年から森林づくりを中心とした緑化活動に取り組み、以来30有余年の長きにわたり、植林奉仕活動をはじめ、森林組合活動を通じて組織的計画的な森林づくりの推進、さらに、地域の公共施設等地域住民の憩いの場の緑化や緑の少年団等次代を担う青少年の緑化活動の促進等幅広い活動を展開しており、地域における緑化活動の牽引車として重要な役割を果たしている。</p> <p>また、身近な緑化を進めるため、環境緑化の保護と管理の手引書「季節の手入れ」を作成し、年4回各戸に配布するとともに、「緑の教室」の開催に尽力するなど地道な活動を通じて地域住民への緑化思想の浸透に努めている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>かんさいでんりょく ひめじだいはつでんしょ 関西電力株式会社 姫路第二発電所</p>
<p>所在地</p>	<p>兵庫県姫路市</p>
<p>代表者</p>	<p>所 長 金井 利孝</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同発電所は、同発電所は、播磨灘に面する臨海埋立地にありながら、建設当初から積極的に緑化を推進し、敷地内に野鳥やタヌキも棲息する広大な「鎮守の森」の緑地を整備している。</p> <p>緑地等の維持管理や発電所周辺の美化活動に従業員が積極的に参加するほか、構内の緑地、運動場、見学施設等を積極的に開放し、小中学生の学習の場、地域住民の憩いの場となるなど、地域社会との融和に努めている。</p> <p>また、地元小学校への苗木等の配布、周辺地域の清掃・除草の継続的な実施等を通じて、長年にわたって、地域の環境保全、地域住民の緑化意識の高揚に努めており、地域に密着した緑化推進に貢献している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>さんがしもうじん 三箇下老人クラブ</p>
<p>所 在 地</p>	<p>栃木県那須郡南那須町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 岩附 米實</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同クラブは、花いっぱい事業、道路愛護事業等を活動の方針として、毎年定期的に道路の路肩の花壇に四季折々の草花を植栽し、地域の環境美化に取り組むほか、県道・町道を合わせ900mの区間において植栽・施肥・除草・清掃等を実施し、豊富な草花はドライバー等の目を楽しませたり、気持ちを和らげるなど、人々に心の安らぎを与えている。</p> <p>また、同クラブの活動は20年もの長きにわたり、子供会、自治会等他のボランティア活動の先駆者として、あるいは模範として広く影響を与え、町全体に緑化推進等の活動を浸透させた。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>たかおかこじょうこうえん あい かい 高岡古城公園を愛する会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>富山県高岡市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 加茂 正三</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、有志により昭和50年に結成され、市民総参加を目指し、行政と一体となって自然豊かな高岡古城公園の維持管理及び諸施設の整備充実に積極的に協力するとともに、公園の愛護、美化意識の浸透及びPRを図るため、会報「古城の友」及び趣意書を市内全世帯に配布している。</p> <p>また、公園内の樹木の補植及び管理保護、園内諸施設の整備充実、自然観察会、動物園まつり、名園めぐり等を行うとともに、多くの子供たちに高岡古城公園の素晴らしさを理解してもらうために、市内の幼稚園・保育園児・小学生・中学生を対象として、高岡古城公園写生コンクールを実施している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>つがわろうじん ふくじゅかい 津川老人クラブ福寿会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>岡山県高梁市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 別所 博</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和38年に結成され、同年開催の岡山国体に協賛する形で展開された「岡山県花いっぱい運動」に賛同して始めた伯備線木野山駅の緑化活動を約30年間続けている。駅周辺や同線に平行する国道沿いの約600㎡に及ぶ植樹帯に、松・ヒノキ・サツキ・サザンカ・コスモスなどさまざまな樹木や花々が植栽され、伯備線や国道の利用者の目を楽しませている。</p> <p>また、昭和63年まで欠かさず続けた菊花展、平成元年から手掛けたバラ園の造成など、地域を季節の花と緑で飾る運動を継続して行っており、地元の高齢者と公民館が一体となって取り組んでいる同会の活動は、地域ぐるみの緑化推進に貢献している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>の ま じ ち かい 野間自治会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>香川県大川郡寒川町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>自治会長 六車 信孝</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、住民の間から集落全体を美しくしようという気運の持ち上がりをきっかけに、61年から「アグリートピア野間・コスモスの里」と名付けた街道美化を始めた。当初300mだったコスモス街道は年々延び、平成元年には、2,000mと集落全体に及び、道行く人たちの目を楽しませている。</p> <p>また、平成2年からは転作田1.4haを利用したコスモス平原を新たに加え、平凡だった田園風景を花園に変貌させ、コスモスまつりを実施するなど、花による緑化推進運動が活発に実施されている。</p> <p>さらに、地域ぐるみで取り組んできた花いっぱい運動の結果、コスモスといえば野間といわれるようになり、他の地域や団体との交流も活発になり、花による緑化推進運動は、地域づくりのモデルとなっている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p style="text-align: right;"><small>みやざきけんしんとみこうじょう</small></p> <p>ハマナカホビール株式会社 宮崎県新富工場</p>
<p>所 在 地</p>	<p>宮崎県児湯郡新富町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>取締役工場長 山田 勝基</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同工場は、手芸手編み糸の製造を手掛けており、設立当初から敷地の大部分を芝生やツツジ等の低木主体の緑地として整備し、周辺環境との調和に配慮しつつ、庭園風の緑地、遊歩道、彫像、グラウンド、テニスコート等の施設も充実させ、緑豊かな開放的な公園風の工場づくりを推進しているほか、緑地等の維持管理や工場内外の美化活動に従業員が積極的に参加しており、社内の緑化意識は極めて高い。</p> <p>また、構内の芝生地、庭園、グラウンド等は、地域住民の憩いの場となっており、ゲートボール大会の開催等により、緑化意識の高揚や健康増進を図っており、地域に密着した緑化推進に貢献している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>はらろうじん あげぼのかい 原老人クラブ曙会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>鹿児島県熊毛郡屋久町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 岩川 秀利</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同クラブは、会員相互の融和と親睦を図りつつ、協同して地域老人福祉の向上を推進することを目的に結成され、常に活動方針の中に地域全体の奉仕活動をするを掲げ、毎年計画的に花壇の維持管理作業及び道路の美化清掃を行っている。</p> <p>昭和56年、県が提唱した「サンライフ運動」を契機にさらに美化意識が高まり、社会奉仕活動の回数も増え、同クラブが植栽管理する花壇は2か所で県道に面し、総面積370㎡に及んでおり、それぞれの花壇には地域の状況にマッチした、さまざまな花々が植栽されており、施肥、草取り、散水等のいきとどいた管理がなされている。一方、道路の美化についても定期的に街路樹の手入れ等維持管理がなされている。これらの活動は、地域における緑化思想の普及啓発に寄与している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>ひがしひろしま しょうねんだん 東広島みどりの少年団</p>
<p>所 在 地</p>	<p>広島県東広島市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>団 長 善入 幸雄</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同少年団は、「自然と親しみ、自然を愛し、国土を愛し、人類を愛する精神を養い、健全な子供たちの育成を図ること」を目的として、市内19の小学校4～6年生の参加により結成された。以来、市の青年会議所、父母、教職員等と一体となって地域住民の緑とふれあいの場「憩いの森」の維持管理をはじめ、緑の名所づくりを目指した市内各地における植樹の実践や公共施設の環境美化等多彩な活動を展開し、地域緑化の推進に重要な役割を果たしている。また、北海道自然体験学習等地域はもとより県内外にわたる広い視野に立って緑の運動の輪を拡げる活動に取り組むなど、その幅広い活動を通じて次代を担う青少年の緑化活動の模範となっている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>みはまちょうみどり しょうねんだん 美浜町緑の少年団</p>
<p>所在地</p>	<p>福井県三方郡美浜町</p>
<p>代表者</p>	<p>団 長 田邊 修一郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同少年団は、「野山を愛し、ものを大切にする良い子」を目標に、小学校の児童を中心に結成され、以来、森林づくり活動をはじめ、地域の社会奉仕活動、勤労体験学習、野鳥の保護等地域に根ざした幅広い活動を展開しており、過疎化により沈滞しがちな町にとって、21世紀に向けての活性化を図るための大きな原動力となっている。</p> <p>このため、地域住民の期待は大きく、町当局をはじめ地域の父母を中心とした協力態勢のもと、地域の緑化、環境の美化等に大きな役割を果たしており、同団の活動は、同じく過疎化に悩む他町村にとって、次代を担う青少年の緑化活動のモデルとして先導的役割を果たしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>かわぐちしりつ こやばちゅうがっこう 川口市立小谷場中学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>埼玉県川口市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 角田 伸司</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、開校以来「緑のオアシス、緑豊かな理想の学園」にしたいと、生徒、教職員、PTAが一体となって、自然林の保護・整備をはじめ、植樹、花壇づくりなど緑化活動を継続的に実践してきた。</p> <p>また、教育課程に緑化活動を位置づけ、月1回の定例全校緑化奉仕活動、夏季の親子緑化活動、生徒会活動、学年活動、クラブ活動等を通じて、樹木や草花の手入れ・育成等を全校あげて行いPTA活動とあいまって大きな成果を上げるとともに、草花を種子から育てることや、落ち葉や雑草を有機肥料として活用を図るなど土づくりからの一連の過程を通して育てる喜びや成就感を体得させている。</p> <p>このため、県内外の学校関係者や緑化活動関係者が視察に訪れるなど、県内の緑化活動のモデル的役割を果たしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>ごしょがわらしりつのごとしょうがっこう みどり しょうねんだん 五所川原市立野里小学校 緑の少年団</p>
<p>所 在 地</p>	<p>青森県五所川原市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 山内 卓司</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校の少年団は、北五地方（北津軽郡、五所川原市）で、最も早く全校生徒による学校単位の緑の少年団として「学校林に連なる梵珠山系の自然を愛し、これに親しみ、これを守り育てる」ことを目的に結成された。</p> <p>同少年団は結成以来、「雪と緑と太陽に親しみ、花や樹を育て、小鳥をかわいがり健康で明るい子供に・・・」をスローガンに、P T A、地区住民の協力を得ながら地域の植樹行事をはじめ各種緑化イベントへの参加、学校林の手入れ等の森林づくり活動、地域環境美化活動等多彩な活動を展開するとともに、平成2年度に設立された北五地区緑の少年団連絡協議会のリーダーとして会の運営に取り組むなど、地域緑化の推進に大きな役割を果たしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>のべおかしりつみなみしょうがっこう 延岡市立南小学校</p>
<p>所在地</p>	<p>宮崎県延岡市</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 石黒 武憲</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和56年4月より校内の荒れ地や藪を切り開いたり、空地を利用するなどして、多くの花壇造成や植樹を行うほか、教材園や学級園、一人一鉢栽培場の設置を行い学校環境緑化整備を進めている。</p> <p>また、校内活動として、全校一斉の「花の学習」や、花に関する絵や写真、栽培記録、作文等の発表を父母を含めて行う「南小花いっぱいまつり」を実施し、また、校外活動としては、校区内の親子会や老人会でプランターを作り通学路等に設置する地域ぐるみの「花いっぱい運動」の推進、交通安全と花の町づくりの呼び掛け等を行うなど、児童、父母、教師が一緒に草花の栽培を通じて学校、校区環境の美化に努め、四季の花咲く学校づくり、道往く人の目を楽しませる校区づくりを推進している。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>ふじのみやしりついかしらちゅうがっこう 富士宮市立井之頭中学校</p>
<p>所在地</p>	<p>静岡県富士宮市</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 遠藤 修允</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和22年の開校以来、生徒、父母、教職員一体となって学校植林に取り組み、育成された学校林は、7.1haの広さをもつ校地内の一角を占めており、校舎、日本庭園、花壇、グラウンド等を包むような形で、5.2haにわたってスギ、ヒノキの人工林、郷土の樹木を集めた郷土樹木園及び教科書に載っている樹木を植栽した教育樹木園となっている。</p> <p>長年にわたり、先輩から後輩へ連綿と受け継がれてきた同校の学校林を中心とした緑化活動は、今日、「希望の森」として、また、この森を拠点とした地域ぐるみの緑化活動としての住民の間に深く浸透・定着しており、地域緑化の推進に大きな役割を果たしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>みやぎけんしばたのうりんこうとうがっこう 宮城県柴田農林高等学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>宮城県柴田郡大河原町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 竹内 一誠</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和24年以来、国土緑化に呼応して「緑豊かな郷土づくりは我々の手で」との使命感に燃え、学校林を中心とした植林活動等の展開を通じて、児童、生徒から一般市民まで幅広い層に及ぶ地域緑化活動の推進に大きな役割を果たしている。</p> <p>昭和58年には「ふるさと学習総合センター」を設置し、宿泊研修施設や遊歩道、学習林、キャンプ場、きのこ栽培園等の整備の下に、児童、生徒、地域住民等の緑の体験活動の場として学外にも広く開放するなど緑化思想の普及啓蒙に大きな成果を上げている。</p> <p>また、同校の先輩たちの奉仕活動により植栽された「一目千本桜」の保護管理や若苗木の植栽は継続して実施されており、その伝統ある緑の活動は、地元住民はもとより広く県民の緑化意識の高揚に貢献している。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>みやぎけんのうぎょうこうとうがっこう 宮城県農業高等学校</p>
<p>所在地</p>	<p>宮城県名取市</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 山田 諄</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和49年に現在地に移転以来、「地域緑化センターとしての学校の杜」をテーマに太平洋臨海の荒地を杜の造成・緑化の基本設計に基づき、生徒、教職員の自らの手で杜を作り上げた。その後も、老木・古木の移植・植栽、土壌改良など環境緑化に長期間取り組んでいる。</p> <p>また、自然保全教育の身近な素材として、各教科、特別活動、学校農業クラブ活動等で緑化活動を実践的に推進している。</p> <p>さらに、県内の小・中学校に草花の育苗・配布などを行ったり、学校農業クラブ活動の一環として、公共施設に花を植える花いっぱい運動を展開するほか、宮城県教育委員会主催の学校緑化教育技術講習会に協力し、県内の教職員の緑化技術向上のための指導・援助を行うなど、県内における緑化活動の中心的な役割を果たしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>やまがたしりつにしやまがたしょうがっこう 山形市立西山形小学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>山形県山形市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 平田 洋子</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和58年より愛鳥モデル校として県の指定を受けて以来、継続実践活動を行っている。</p> <p>その後、昭和62年4月より緑の少年団を結成し、児童、教職員、P T Aが協力して、実のなる木の植栽、草花の植栽、巣箱かけ、児童の緑化委員会活動等地域ぐるみの幅広い活動を継続して行っている。</p> <p>また、全校生の取組として、毎月、数回の自然観察日を設け、水曜日の全校集会では、「見つけたカード」（観察カード）の全校発表会を行うなど、児童が自然の草木や小鳥を観察し、自然に親しむ活動もあわせて展開している。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>いさはやし 諫早市</p>
<p>所在地</p>	<p>長崎県諫早市</p>
<p>代表者</p>	<p>市長 野田 獅</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同市は、まちづくりの指針の第一に「緑と花につつまれたまちづくり」を掲げ、「緑化公園都市諫早」を目指した施策を推進している。同市では、町内会、婦人会等が中心となり、市民の手づくりによるまちかど花壇づくりを行っており、花苗の植栽、花壇の管理等の活動を活発に行っている。</p> <p>また、市民に憩いの場を提供するとともに、自然の保護と景観の保全のために、市民公園整備を積極的に推進している。</p> <p>さらに、平成3年度からは、諫早市緑化基金（昭和63年設置）の運用益による事業を開始し、市民配布用花苗の購入を行っている。</p> <p>このような官民一体となった緑と花のまりづくりによる緑化の推進は、全国の地方公共団体の緑化推進運動の模範となっている。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>かすがいし 春日井市</p>
<p>所 在 地</p>	<p>愛知県春日井市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>市 長 鵜飼 一郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同市は、昭和30年代から急激な都市化による緑の減少に対処するため、昭和42年に「緑化都市宣言」を行い、以来、官民一体となって、緑とうるおいのある町づくりを図るため、都市緑化植物園の建設、落合公園・ふれあい緑道等の整備などを行い、市民の憩いの場所及び公園まつり・植物園まつり等の各種イベント会場として、市民の集う緑豊かな町づくりに努めている。</p> <p>この結果、都市公園の市民一人当たりの面積が昭和45年1.4㎡から平成3年には9.7㎡と県下でもトップクラスとなった。</p> <p>また、平成3年策定の市総合計画においても、緑に囲まれた快適な生活環境の確保を主要施策として掲げ、積極的な緑化に取り組んでいる。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>しんごうちょう 神郷町</p>
<p>所在地</p>	<p>岡山県阿哲郡神郷町</p>
<p>代表者</p>	<p>町 長 忠田 忠美</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同町は、水源かん養林が町面積全体の31%に及び、作業道の整備、除伐、間伐等の推進によりその整備に努めるとともに、森林開発公団、林業公社、県南市町（岡山市、倉敷市等）との分収造林等による拡大造林の推進、広葉樹林を中心に自然を生かした「きのこの里づくり」など、緑化に係る施策の推進に努めている。</p> <p>また、農林家を対象とした林業振興会、みどり林業研究会、婦人林業研究グループ、森林組合林業推進隊等のグループを組織し、林業後継者の育成に努めるとともに、小中学校の児童・生徒を中心にしたみどりの少年隊を組織し、少年時代から山や緑、郷土の林業に関心を持たせるなど緑化思想の普及啓発を積極的に行っている。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>ねばむら 根羽村</p>
<p>所 在 地</p>	<p>長野県下伊那郡根羽村</p>
<p>代 表 者</p>	<p>村 長 小木曾 亮弐</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同村は、財団法人矢作川水源基金からの助成、森林整備協定（愛知県安城市との間で締結）等を活用し、造林から除間伐に至る森林整備を積極的に推進している。</p> <p>また、都市との交流による村の活性化と森林の整備促進を目的に、分収林方式による「根羽村ふるさとの森」を造成するとともに、中学生を対象とする林間教室を毎年開催している。</p> <p>このほか、「結婚記念の森」を造成し、その維持・管理を通じて住民の森林に対する関心を喚起するとともに、老人クラブ等を中心とする「根羽村に花木を育てる会」による村内の国県道、村道沿線の花木植栽を行うなど緑化に貢献している。</p>